

かんしや



お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

2017
Vol.145

諫早市から発信！ 広がる交流 ～地域福祉活動の推進～

この度、諫早市社会福祉協議会では、「西諫早小学校区社会福祉協議会」、「地区社協G20委員」、「真津山小学校区社会福祉協議会」の協力のもと、県外の社会福祉協議会の視察研修を受け入れました。これは、他地域との交流を進め、情報交換を通して互いの活動を学び、発展させることを目的に実施したものです。

訪れた方からは、諫早市における地区社協の取り組みに多くの関心が寄せられ、たくさんの質疑応答が交わされました。住んでいる地域はそれぞれ違いますが、お互いに地域課題に取り組む「仲間」であることから、活発な情報交換の場となりました。



6/27

依頼元：大分市金池校区社会福祉協議会
受け入れ：西諫早小学校区社会福祉協議会



テーマ：小地域福祉ネットワーク活動の現状と今後の展開、災害時にも活用できる「地域づくり」について



6/30

依頼元：佐賀市日新校区（自治会長・民生委員）
受け入れ：地区社協G20委員
テーマ：福祉協力員（支える人）について



7/3

依頼元：武雄市武雄地区社会福祉協議会
受け入れ：真津山小学校区社会福祉協議会



テーマ：真津山小学校区社会福祉協議会事業について

平成28年度は、第2次諫早市地域福祉活動計画（かんしゃプラン）の最終年度にあたり、諫早市社会福祉協議会（以下「諫早市社協」）は、同計画の基本理念である「市民一人ひとりの尊厳が保たれ、安心して暮らすことができるまちづくり」を進めるため、福祉関係者・団体、行政機関及び地区（校区）社会福祉協議会（以下「地区社協」）との連携を図りながら地域福祉の推進に努めました。

以下、重点施策に沿って事業を実施したので報告いたします。

事業報告（主なものを掲載）

1 法人の運営基盤強化

計画的に職員研修を実施し、職員の専門職としての資質の向上に全力を注ぐと共に財源の確保に努め、健全・適正な経営かつ効果的な事業・活動を展開しました。

- (1) 職員の講師派遣
- (2) 福祉系大学との連携
 - 相談援助実習生受入事業の実施
 - 長崎ウエスレヤン大学との連携
 - 「高齢者いきいきサロンに関する共同調査」の実施
- (3) 日本赤十字社長崎県支部諫早市地区の事業
- (4) 長崎県共同募金会諫早市支会の事業
- (5) 上山荘の維持・管理
- (6) 福祉意識啓発活動の充実

2 地域福祉活動の推進

市内全域に組織されている20の地区（校区）社協と連携を密にし、小地域ネットワーク活動の推進を図ると共に、地区社協と協働して地域福祉推進に努めました。



また、地域の生活課題の解決や福祉ニーズの充足を目的に、具体的な諸々の事業を展開するため、『第3次諫早市地域福祉活動計画』（平成29年度～平成33年度）を策定しました。

- (1) 地域福祉推進のための基盤整備（地区社協運営の支援及び助成）
 - 地区社協G20の開催
 - 地区社協会長会会議の開催
 - 地区社協組織強化支援
 - 子育てサロン活動の推進
 - 福祉協力員設置事業の推進
 - 世代間交流事業の支援
 - 高齢者等見守りネットワーク活動の推進
 - ふれあい食事サービス事業の支援
- (2) 地域福祉強化のための施策
 - ひとり暮らし高齢者の集い開催の支援
 - 地区懇談会開催の支援
 - 地区社協対象研修会の開催
- (3) 地域福祉推進のための施策
 - 諫早市社会福祉大会の開催
 - 第3次諫早市地域福祉活動計画の策定
- (4) 生きがい学び事業の実施
- (5) ふれあいいきいきサロン活動の支援
- (6) 福祉団体の支援及び連携

3 ボランティア活動の推進

ボランティア活動のきっかけづくりのための講座・研修会を開催すると共に様々な情報を発信し、ボランティア活動に気軽に参加でき、身近な地域でボランティア活動が展開されるようボランティア活動の活性化を図りました。



また、災害を想定した災害ボランティアセンターの立ち上げに向けて災害ボランティア養成事業を新たに実施し、災害時におけるボランティア活動の市民意識を高めました。

- (1) ボランティアセンターの機能強化
 - 諫早市ボランティアセンター登録、助成支援及び相談
 - ボランティア啓発活動
 - 災害ボランティア養成事業（災害ボランティア養成講座の開催）
- (2) 福祉意識啓発
 - 福祉教育の推進（福祉教育推進事業協力校の指定）
- (3) ボランティア活動の支援
 - 福祉体験学習の支援（福祉教育のための講師派遣）
 - 使用済み切手整理ボランティア活動の実施
- (4) ボランティア活動の推進
 - 諫早市ボランティア連絡協議会の活動支援
 - 収集活動の協力（プルタブ及び使用済み切手）
- (5) ボランティアの養成
 - 福祉体験学習サポーター研修会の開催
 - いきいき応援隊研修会の開催
 - いきいきサロン実践者研修会の開催

4 共同募金配分金事業の実施

市民ぐるみで集められた共同募金の配分金を活用し、福祉のまちづくりに向けて、地域に対応した住民の地域福祉活動や福祉団体等の支援及び助成を行いました。

地域福祉の推進

- 赤い羽根共同募金配分金事業
(福祉団体活動助成事業、米寿記念写真贈呈事業、新入学児童交通安全帽子配付事業など)
- 歳末たすけあい募金配分金事業
(歳末たすけあい見舞金事業、施設行事演出講座開催など)

6 福祉教育推進事業の実施

援助を必要とする人たちを地域ぐるみで支える仕組みを作るため、福祉体験学習をとおして、福祉教育の目指す「共に生きる」ということについての理解促進に努めました。

また、高齢者や障害者の美術手工芸作品展を開催し、高齢者や障害者の創作意欲を高めると共に社会参加の促進を図りました。



- (1) 生活援助事業の実施
 - くらしに役立つ活用講座の開催
 - 車いす貸与事業の実施
- (2) 高齢者美術手工芸作品展の開催
- (3) 障害者美術手工芸作品展(心の花展)の開催

5 福祉総合相談支援事業の実施

市民のくらしの場での自立生活を支えるため、気軽に相談できる窓口を設置し、様々な相談を受け止め、地域の相談支援機関や各分野の専門機関と連携して適切な個別支援に努めました。

- (1) ふれあい福祉相談事業の実施
 - ふれあい福祉相談センターの設置
 - ふれあい福祉電話の実施
 - 専門相談の実施
- (2) 福祉資金貸付事業の実施
 - 生活福祉資金等貸付事業の受託運営
 - 諫早市社会福祉協議会福祉資金貸付事業の運営
- (3) 日常生活自立支援事業の受託運営
- (4) 精神障害者相談支援事業の受託運営
- (5) その他の相談事業
 - 成年後見申立相談援助

7 施設管理経営(指定管理)の受託

社会福祉会館と上山荘南館の指定管理施設の設置目的を十分踏まえ、契約内容を遵守するとともに、市民への開かれた施設として、誰もが気軽に利用できる施設であるよう管理運営に努めました。

- (1) 諫早市社会福祉会館の管理・経営
- (2) 諫早市上山荘南館の管理・経営
- (3) 福祉施設巡回バスの運行

8 その他の事業の実施

諫早市水難者慰霊祭を執り行ったほか、長崎県戦没者慰霊奉賛会諫早市支部の事業として、諫早市戦没者追悼式を開催しました。

その他、関係機関と連携を図るため各種委員会の委員として、役員及び職員を推薦しました。

- (1) 諫早市水難者慰霊祭の開催
- (2) 諫早市戦没者追悼式の開催

財産目録

(平成29年3月31日現在) (単位:円)

資産・負債の内訳	
資産の部	負債の部
流動資産	流動負債
現金 50,000	事業未払金 15,885,282
預貯金 69,586,576	未返還金 3,362,761
事業未収金 559,811	預り金 420,099
未収金 14,324,231	職員預り金 202,681
立替金 16,880	募金等預り金 80,049
前払金 640	
1年以内回収予定長期貸付金 54,000	固定負債
固定資産	退職給付引当金 29,402,157
基本財産	
土地 9,492,768	
建物 155,546,951	
定期預金 48,000,000	
その他の固定資産	
建物 603,872	
構築物 389,342	
車両運搬具 5	
器具及び備品 7,240,874	
ソフトウェア 1,122,855	
貸付事業等貸付金 972,000	
退職手当積立基金預け金 18,856,760	
ふれあい福祉基金積立資産 158,063,656	
出口福祉基金積立資産 6,127,744	
事業安定基金積立資産 63,269,363	
上山荘維持管理基金積立資産 106,045,045	
福祉資金欠損補填積立資産 152,776	
退職手当積立資産 10,545,397	
長期前払費用 32,570	
671,054,116	49,353,029
	差引純資産 621,701,087

平成28年度資金収支計算書総括表

(自)平成28年4月1日 (至)平成29年3月31日

会計名	①収入額	②支出額	③前期末支払 資金残高	④当期末支払 資金残高
法人運営事業	166,503,043	161,635,482	37,894,435	42,761,996
地域福祉 推進事業	46,723,410	45,880,253	42,999	886,156
ボランティア 活動推進事業	9,767,995	9,489,464	6,843	285,374
共同募金 配分金事業	15,367,974	15,111,465	651,268	907,777
福祉総合相談 支援事業	15,371,303	14,516,360	10,488,879	11,343,822
福祉教育 推進事業	2,313,000	2,064,366	34,204	282,838
施設管理 経営事業	29,618,000	27,631,183	6,132,486	8,119,303
合計	285,664,725	276,328,573	55,251,114	64,587,266

⑤ = [(A) - (B)] (内部取引消去を含む金額) + (C)

伝言板

★あなたの力を活かしてみませんか

平成29年度 災害ボランティア養成講座

近年多発する大規模災害において、被災地の支援にはボランティアの活躍が欠かせないものとなっています。本講座では、災害時に活動するボランティア及び災害ボランティアセンターの運営にご協力いただける担い手の育成を目指します。

	内容・講師	時間
第1回 8/27(日)	【開講式】	午前9時20分
	【活動発表】 「被災地でのボランティア活動」 活動発表者：災害ボランティア実践者 【講演及びグループワーク】 「災害ボランティア及び災害ボランティアセンターの役割を学ぶ～被災地における現状から見てきたもの～」 講師：熊本県益城町社会福祉協議会	午前9時30分～午後12時
第2回 10/7(土)	【実働訓練】 災害ボランティアセンター設置・運営訓練	午前10時～午後12時

【場所】
第1回：諫早市社会福祉会館
第2回：諫早市新道町駐車場
【対象者】
○ボランティアや災害ボランティア活動に関心のある方
○災害ボランティアセンターの運営に協力できる方
【定員】100名
【参加費】無料
【申込締切】8月10日(木)
【申込・問い合わせ先】
諫早市社会福祉協議会

ボランティア募集

～使用済み切手整理ボランティア活動～

ちょっとボランティアで“国際協力”してみませんか。諫早市社会福祉協議会では、使用済み切手を収集団体に送付し、発展途上国の支援活動に協力しています。市民の皆さまから寄せられた「使用済み切手」の整理をしてくれるボランティアを募集します。

- 日時** 平成29年8月18日(金)午前9時30分～午後3時
- 場所** 諫早市社会福祉会館 3階 中会議室
- 活動内容** ①使用済み切手を規定の大きさに切る
②整理した使用済み切手を梱包する
- 対象** 諫早市民
- 募集人員** 20名程度
- 申込方法** 電話にてお申込みください
- 申込先** 諫早市社会福祉協議会 地域支援課

ご寄付ありがとうございました

平成29年6月1日～平成29年6月30日受付分の皆さまから、心温まるご寄付をいただきました。ご厚志に沿うよう地域福祉事業のため大切にさせていただきます。

香典返し

- ▼西村 邦子 様 (飯盛町下釜)【亡夫 博記様】
- ▼片山 量海 様 (上大渡野町)【亡祖母 ヒサ様】

編集発行

社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

〒854-0045 諫早市新道町948番地
TEL0957-24-5100 FAX0957-24-5101
ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>
(諫早市社会福祉協議会で検索ください)

諫早市社協の理事・監事・評議員の紹介 (平成29年6月21日現在)

任期

理事・監事	平成29年6月21日～ 平成31年度定時評議員会終結時
評議員	平成29年6月13日～ 平成33年度定時評議員会終結時

理事 (11名)	【会長】 藤山正昭 【副会長】 寺田照己、水上紘幸 【常務理事】 村尾憲治 石井允文、石橋直子、川口秀隆、 草野俊子、古賀文朗、松田 肇、 村川喜信
監事 (2名)	相川和憲、林 和子
評議員 (19名)	井手洋一郎、井上良二、江嶋美代子、 扇山二三子、大久保てるひ、大塚 梓、 岡島啓介、小川政吉、片淵孝治、 亀井道信、水田明光、田島 光、 立野政美、田中尋信、田平輝政、 林田直記、松本幸子、松永 修、 森多久男

※掲載は五十音順

無料専門相談

開設日	8月25日(金) 弁護士
開設時間	午後1時30分～4時
場所	諫早市社会福祉協議会 【電話】24-5100

※専門相談は、10日前までに予約をお願いします。